

医工連携セミナー

子どもの学校検診および 診断・治療に関わる医療機器開発 ～ 側弯症診療の現状、課題、ニーズから学ぶ～

参加費
無料

令和6年 **10.23** 水 **16:00-18:00**

オンライン会議システムZoomを使用します

現在の学校では、側弯症（そくわんしょう）の検診が義務化されています。馴染みのない病名のように、小学生の頃に背骨が曲がっていないかを調べる検診だと言えば、思い起こす方もいるかもしれません。

側弯症とは、背骨が何らかの原因で左右に曲がる病気です。100人のうち1～2人にみられ、決して珍しい病気ではありません。

本セミナーでは、北里大学 医学部 整形外科学 主任教授の高相 晶士 氏、同医学部 整形外科学 助教の藤巻 寿子 氏、愛知県 厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院 整形外科 脊椎脊髄センター長 兼 脊椎外科部長の辻 太一 氏の3名の講師をお招きしています。

側弯症の概要、診断から治療における現状と課題についてお話いただきます。

臨床現場のニーズから医療機器等の開発を考える機会として、医療機器メーカーやものづくり企業の皆様は、ぜひ、ご参加ください。



北里大学医学部整形外科学
主任教授

高相 晶士 氏

北里大学医学部整形外科学 助教

藤巻 寿子 氏



愛知県厚生農業協同組合連合会
豊田厚生病院 整形外科
脊椎脊髄センター長
兼 脊椎外科部長

辻 太一 氏

▶ コメンテーター

一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
理事長

谷下 一夫 氏



▶ ファシリテーター

東京都医工連携 HUB 機構
プロジェクトマネージャー

柏野 聡彦



お申込み

以下のURLよりお申込みください。

<https://ikou-hub.tokyo/contents/event/>



お問合せ

東京都医工連携HUB機構(受託事業者:日本コンベンションサービス株式会社)
TEL:03-5201-7321(平日9:00~17:00) Email:info@ikou-hub.tokyo